

【参考】R3 不登校児童生徒数（高知県：国公私立）
 ○小学校 465人（1,000人当たり14.8人、国:13.0人） ○中学校 1043人（1,000人当たり61.2人、国:50.0人）

児童生徒の状況	学校に通うことができている			学校に通うことができていない		
	①登校や教室での学びに苦しさを感じているが教室で過ごしている	②学校には登校できているが、教室に入ることはできない。	③自宅を出られるが、学校へ登校することはできない	④自宅を出ることができない	⑤高校進学したが、中途退学した	
居場所、学びの場所	通常学級 特支学級	校内サポートルーム (R5:県内11中学校) その他の別室	相談室・保健室 市町村教育支援センター フリースクール	★県として今後充実させていく支援策 安心できる居場所の提供 個に応じた学習支援 オンラインサポート 社会的自立に向けた支援 若者サポートステーション		
主な支援者（現状）	<ul style="list-style-type: none"> 学級担任、学年主任 不登校担当者 他の教職員（専科、支援員等） 養護教諭 SC・SSW（学校担当） 	<ul style="list-style-type: none"> 別室担当教員 				
主な支援内容	<ul style="list-style-type: none"> 座席配置の工夫 授業改善 体験活動の充実 学習等に困っていないか声かけ、支援 UDの視点を大事にした授業づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 授業配信等、オンライン学習 個々のペースで学校生活を送ることができるよう、コーディネーターを中心に、困り感や特徴に応じた支援を行う クールダウン、休息 自習や与えられた課題等への取り組み支援 担任や養護教諭、SC、SSW等との面接 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインを含む交流の場の提供 体験活動 居場所の提供 自分のペースで取り組める学習支援 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインによる交流の場の提供 オンラインによる学習支援 オンライン面接 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインを含む交流の場の提供 社会的自立に向けた支援（学習支援含む） 	
目指す学びの姿	<ul style="list-style-type: none"> 個人のペースを大事にしながら、集団の学びに参加することができる 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のペースで学習に取り組むことができる 少人数と関わることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のペースで登校することができる 教員と関わることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のペースで過ごしたり学習に取り組んだりすることができる 少人数の友達とかかわりながら、過ごすことができる 体験活動や交流活動等に参加できる 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインで自分に合った学習に取り組むことができる オンライン上で交流活動に参加できる オンラインで支援員と関わることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 進路実現に向けて、助言を受けながら学習等に取り組める